

令和4年度 第1回 浦添市総合教育会議 議事録

1) 開催日時及び開催場所

開催日時 : 令和5年3月13日(月) 午前10時～午前10時25分

開催場所 : 浦添市役所 6階 601会議室

2) 出席者氏名

浦添市長 松本 哲治

教育長 當間 正和

教育委員 又吉 繁

教育委員 手登根 雄次

教育委員 銘苺 健

教育委員 下地 イツ子

《事務局等》

市長部局

副市長：大城 千栄美 企画部長：下地 輝史 企画課長：金城 智昭 企画課技幹：登野城 寛

企画係長：比嘉 寿樹 技査：城間 盛勝 技査：平良 修治

教育委員会事務局

教育部長：高江洲 幸子 指導部長：當間 五弥 教育総務課長：野村 美抄代

施設課長：嘉手納 良昭 施設計画係長：呉屋 真人 教育総務課庶務係長：金城 京子

教育総務課主査：津覇 大輔 教育総務課主事：前田 春奈

3) 会議日程

開会

1. 報告事項 当山小学校分離新設校候補地の用地取得に向けたこれまでの取組について
2. 協議調整事項 当山小学校分離新設校候補地の用地取得に関する今後の方向性について

閉会

4) 議題に関する出席者の発言

○事務局 (野村 美抄代)

皆様、おはようございます。定刻となりましたので、ただいまから令和4年度第1回浦添市総合教育会議を開会いたします。私は事務局をしております教育部教育総務課の野村と申します。よろしくお願いいたします。

まず、会議に入ります前に、会議の公開について取り扱いをお諮りいたします。

現在のところ1名の方から傍聴の申し出をいただいております。会議は原則公開となっておりますので、総合教育会議運営要綱第5条の「会議の非公開」に該当する内容はないものと考えられますので、会議を公開し、傍聴などを許可したいと思いますのですが、よろしいでしょうか。

#### ○教育委員

異議なし。

#### ○事務局（野村 美抄代）

ありがとうございます。それでは、本日の会議は公開とさせていただきます。

傍聴人入室のため、しばらくお待ちください。

（傍聴人 入室）

#### ○事務局（野村 美抄代）

それでは準備が整いましたので、市長のほうにて会議の進行をお願いいたします。

#### ○市長（松本 哲治）

それでは皆様、おはようございます。いつもお忙しい中、お集りいただきまして、ありがとうございます。

それではまず初めに、傍聴人の方、お一人ですね。今日はありがとうございます。傍聴の方に事前に案内のあった傍聴に関する注意事項への御協力をよろしくお願ひしたいと思います。

それでは、令和4年度第1回総合教育会議を開会いたします。

本日は、報告事項として、「当山小学校分離新設校候補地の用地取得に向けたこれまでの取組について」であります。

この後、協議調整事項として、「当山小学校分離新設校候補地の用地取得に関する今後の方向性について」でございます。

本事項につきまして、教育委員会の皆様の忌憚ない御意見を伺いたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、会次第に沿って、1. 報告事項「当山小学校分離新設校候補地の用地取得に向けたこれまでの取組について」、私のほうから御説明をいたします。よろしくお願ひいたします。

それでは皆様、お手元にあるお配りした資料1を御覧ください。これがこれまでの取組となっております。よろしいでしょうか。

去る令和3年3月24日に教育委員会から当山小学校分離新設校の用地取得についての申し出を受けております。資料2がそのときの資料でございます。よろしいですか。先ほどの資料1、そして申し出についてが資料2となっております。

先ほどの資料1に戻っていただきまして、用地取得の申し出を受けた後、その取得に向けた作業を進めてまいりました。主な作業内容につきましては、用地取得の申し出を受けた際にも課題として残っておりまして、学校候補地外の用地に関する問題について区画整理事業の検討を行ったことや、学校候補地及び候補地外を含めたゴルフ場全体の地主の皆様に対する意向調査などを進めてまいりました。

学校候補地外の用地に関しましては、当該地域の地主組合から区画整理事業の強い要望がありましたので、その可能性について検討を行ってまいりましたが、結果的に事業化のめどが立たない結果となっております。

区画整理事業のめどが立たない旨を地主の皆様にご説明を行い、その上で分離新設校候補地に関する地主の

皆様の意向を確認させていただくために、アンケート調査を行いました。その後、意向調査の結果を取りまとめ、ゴルフ場全体の地主の皆様に対して、その報告を行っております。その報告が資料3、その説明会資料となっております。よろしいでしょうか。

学校候補地内の方に向けた調査票が3ページ目、学校候補地以外の方に向けた調査票が4ページ目となっております。

この意向調査の結果を分析し、そしてまとめたのが9ページ目となっております。よろしいでしょうか。

意向調査の結果、全体的には前向きな回答が多数ございましたけれども、自由意見などを確認しますと、賛成の方の中にも学校候補地外での区画整理事業の実施を要望する御意見も多くあり、集計しますと全体の4分の1程度ございました。

この結果を踏まえ、市としては、当該場所での学校建設を進めることは難しいという考えを、昨年の11月28日の説明会にて地主の皆様にご報告をさせていただいております。その後、年が明けて、去る2月28日に、今度は地主組合の皆様から、当該場所での土地利用についての要請書の提出がございました。その要請書が資料4でございます。よろしいでしょうか。

その要請内容ですけれども、内容といたしましては、1つ目にゴルフ場内の計画、幹線道路2路線を市で整備し、中央部分に新設小学校を整備してほしいという内容。道路2本を整備して、真ん中に市立の小学校を整備してほしいという内容。2つ目が、学校候補地外の土地について、地権者自らゴルフ事業所等と協力し、土地利用を行うこと。2つ目が、学校候補地外の土地については、地権者自らがゴルフ事業者の方々と協力して土地利用を行うということ。そして3つ目が、今後の土地利用について、行政の実施が可能なことは積極的に協力してほしいという内容でございました。

また、去る3月3日には、ゴルフ事業者からも当山小学校分離新設に関する要望書が提出されております。その提出要望が資料5となっております。

内容といたしましては、1つ目に、ゴルフ場の運営状況に関しては開場から50年が過ぎ、建物本体や鉄柱、コンクリート柱、ゴルフネットなど設備の老朽化が激しく、財務面からも新規の設備投資を行うことは非常に困難であり、地主の皆様に対して、事業継続のための借地契約については、近い将来に解約せざるを得ない状況にあることを伝えているところです。2つ目が、小学校予定地外の用地に関しましても、当ゴルフ場地主組合との協議を重ねながら、自力による土地の売却や土地活用を検討していくということ。そして3つ目が、当山小学校分離新設校の早期開校に向けて、浦添市の御高配をよろしく願うという内容でございました。よろしいでしょうか。

これらを受けて、課題であった学校候補地外、学校候補地以外の場所については、地主組合とゴルフ事業者が土地活用を行うという意味で前進があったことから、教育委員会が示した学校候補地での新設校建設を進めてまいりたいと考えているところです。

以上が、報告事項と今後の方向性についての市の考えを説明させていただきました。

続きまして、会次第の2に進めさせていただきます。

協議調整事項の「当山小学校分離新設校候補地の用地取得に関する今後の方向性について」でございます。

先ほどこれまでの取組と市の考えを報告させていただきましたので、これからその内容について協議調整を行い、今後の方向性を一致させてまいりたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

今説明したように、これまで我々が検討してきた学校候補地部分はいいんですが、それ以外の部分をどうするかという議論になったんですけれども、そこは地主の皆様がゴルフ場事業者と、関係者ときちんと話をし、学校建設用地以外の部分もしっかりやっていくので、市もその方向で協力していただきたいという内容でございましたので、我々としては今の計画どおり、学校予定地の取得に向けて大きく前進をしていきたいというところでございます。

それでは今後の方向性について、それ以外でも何か御質問があれば、よろしくお願いたします。

教育長、よろしくお願いたします。

**○教育長（當間 正和）**

当初、大変難しいと言われておりました用地の取得について、地権者の皆様、それからゴルフ場関係者の皆様の御協力を得られて、用地取得について道筋ができそうだということにつきまして、感謝申し上げます。ありがとうございます。

その中で報告がございましたが、意向調査の結果について、学校候補地内についての結果をもう少し説明していただけないでしょうか。

**○市長（松本 哲治）**

分かりました。今のアンケート調査結果でございます。

学校候補地内については、学校の候補地と前面の道路用地を含めた範囲での結果を御説明いたします。地権者は60名いらっしゃいました。そのうち土地の売却に協力するという回答が39名、協力できないという回答はお一人、1名ですね。現時点では分からないという回答が7名、そしてアンケート調査の未提出が13名となっております。よろしいでしょうか。

**○教育長（當間 正和）**

ありがとうございます。

**○教育委員（下地 イツ子）**

私からもよろしいでしょうか。

**○市長（松本 哲治）**

はい、どうぞ。

**○教育委員（下地 イツ子）**

今後のスケジュールについて、どのような作業があるのか伺いたいと思うのですが、お願いたします。

**○市長（松本 哲治）**

今後の作業につきましては、本日、今行われている総合教育会議の結果も踏まえて、3月中、今月中には庁議に諮った後、今後の方向性を最終的に決定していきたいと考えております。その後、先ほどのアンケート等にもありましたが、用地取得の申し出に対する回答を、市としても正式に行っていきたいと考えております。

**○教育委員（下地 イツ子）**

ありがとうございます。

**○教育委員（銘苅 健）**

お願いたします。

○市長（松本 哲治）

はい、銘苺委員。

○教育委員（銘苺 健）

新しい学校の敷地、学校のほうが見えてきたということで、大変うれしく思います。そこで2点質問させていただきます。

まず1点目ですが、学校用地の面積が2.4ヘクタールというのは見えたんですけども、この2.4ヘクタールというのが現存する学校の規模からして広いのか狭いのか、あるいは、今ある学校のどこの学校と同じ規模だというのがもし分かりましたら具体的に見えてくるので大変分かりやすいと思いますので、それが1点です。

そして2点目が、学校が完成するまでの具体的な作業やスケジュールについても確認させていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○市長（松本 哲治）

それでは2つ質問がありましたが、2番目のほうから先にお答えいたします。

先ほどもちょっとお話をしましたが、学校が完成するまでの作業、これから様々な工程がありますけれども、まずは用地取得するための作業等があります。この用地取得の作業もいろいろあるんですけども、これがしっかりと作業が完了した後に、今度は教育委員会に財産の引継ぎを行って、その後、学校の建設事業が具体的に始まっていくというようなスケジュールになります。

先ほどの学校の面積がどれぐらいかという規模について、施設課長からお答えいたします。

○施設課長（嘉手納 良昭）

御質問の件ですが、市内の小学校でいいますとまず牧港小学校、それから神森小学校、それから若干大きいんですが、浦添小学校、この3校と大体似たような規模となっております。平均からしても、今回の2.4ヘクタールは若干大きいような面積となっております。以上です。

○教育委員（銘苺 健）

ありがとうございます。

○市長（松本 哲治）

市内小学校の中でも平均よりちょっと大きいぐらいの……。

○教育委員（銘苺 健）

はい。

○市長（松本 哲治）

よろしいでしょうか。では、ほかに御質問は。

○教育長（當間 正和）

資料4のほうにあります、地主組合から要請があったということで、その中で3つ目の今後の土地利用について行政の実務が可能なことは積極的に協力してほしいという要請がありますが、具体的にどうということなのかということをお教えいただけますでしょうか。

○市長（松本 哲治）

先ほど地主組合のほうから3番目の要請で、行政としても積極的に協力してほしいということでしたけれ

ども、我々としても行政ができること、できないことがございますけれども、可能な限り我々ができることを協力していきたいと。例えば学校候補地とその候補地外との境界に関する工事内容のすり合わせであったり、本地区に係る法に基づく調整などを考えています。詳細な内容については、今後地主組合としっかりと覚書を交わすなどして、学校建設時の、後からまたその懸念事項が残らないように、きちんと丁寧に覚書等も交わして、協力体制を組んで進めていきたいと考えています。

**○教育長（當間 正和）**

ありがとうございます。

**○市長（松本 哲治）**

では、又吉委員。

**○教育委員（又吉 繁）**

学校候補地外の土地については、先ほどからありましたように、地権者とゴルフ事業者等が協力して民間開発ということになるだろうということなんです、もしこのような民間開発が遅れた場合に、学校建設への影響として考えられるでしょうか。影響をどのように考えられるでしょうか。

**○市長（松本 哲治）**

先ほども最初のほうで御説明しましたが、学校用地、学校だけを整備するのではなくて、学校に関わる道路の整備も併せてやっていくんですけども、学校の前面道路の整備を進めば、その他のところが仮に進まなかったとしても、一応学校建設への直接的な影響はないと考えています。ただ、スムーズなまちづくりを考えるのであれば、やはり学校だけではなく、同時に両方の学校用地外の部分も民間事業者とできるだけ我々も協議をしながら、同時並行で進めていけるように調整していきたいと考えています。

**○教育委員（又吉 繁）**

ありがとうございます。

**○市長（松本 哲治）**

ほかに御質問はありませんか。手登根委員、どうぞ。

**○教育委員（手登根 雄次）**

私も当該地区に居住する一住民であるということも含めて、昨年分離新設校が厳しいという新聞報道がありましたけれども、それを受けて、地域内では地域住民の方、PTAなど、かなり10年ぐらい思いがあったので、それでまた結局できないのかというところの不安とか、少し落胆みたいなものがあったりするんですね。それで今後、今用地取得に向けて動き出したいということではあるので、現状の、今現時点での説明と、また今後の方向性の説明を、ある程度スケジュール感をもって進める必要があるというふうに考えているんですけども、市長はいかがですか。

**○市長（松本 哲治）**

今御指摘のように昨年でしたか、当山小学校分離新設校の方向性が危うくなっているという報道があって、地域の方から多くの不安がこちらのほうにもいただいています。先ほども報告したように、我々が懸案としていた点について、地権者の皆様等の御協力、御理解をいただいて、今一緒にもう一度、その方向性で進み出そうというふうな状態でありますので、何とか我々としても協力しながら進めていきたいと思っています。ただ、今おっしゃったように、あの報道しか知らなくて、非常に不安のままの方もたくさんいらっしゃる

思いますので、PTAのみならず、地域の皆様への説明は、少し教育委員会の皆様とまた協力しながらスケジューリングとかもやっていきますけれども、できるだけ地域や、その問題に関して関心がある方、特に不安がある方にはしっかりと、今日この教育会議の中で決定すれば、こういう形で今現状は進んでいますという事は説明していきたいと考えています。

○教育委員（手登根 雄次）

ありがとうございます。

○市長（松本 哲治）

ほかに。はい、教育長。

○教育長（當間 正和）

よろしいでしょうか。今、手登根委員からもございましたが、やはり学校とか地域等につきましては、教育委員会の責任でしっかりと説明していく必要があると思っておりますので、またその時期がまいりましたら説明をさせていただきたいと思えます。

それから、本日の協議事項であります今後の方向性についてでございますが、先ほど市長の報告事項の際にもありました、学校候補地での新設校建設を進めてまいりたいという考えと同じでございます。教育委員会も新設校の建設に向けて、市長部局と一緒に取組を進めていきたいと考えております。よろしくお願ひします。

○市長（松本 哲治）

御意見どうもありがとうございました。当山小学校の分離新設の問題は、本当にどれぐらいになりますでしょうか。私が市長になってから、ずっとこの問題をやっているような気がしています。大きな進展が今日だと思っております。これは教育委員会だけでも解決できなかったし、我々市長部局を全部合わせても、それだけでもうまくいかず、やはり地権者の皆様、そしてこれから学校に通われる地域の皆様を含めて、みんなの協力がなければなかなか進まない大型のプロジェクトでございます。新しい小学校を核とした新しいまちをつくっていく話でございますので、これからも教育委員の皆様をはじめ、多くの方々の御理解と御協力をしっかりとつないでいながら、学校候補地での新設校の建設に向けて作業は進んでいくという方向でまいりたいと考えております。よろしいでしょうか。

今後も引き続き教育委員会と意思疎通を十分に図って、当山小学校の過大規模の解消に向けて進めていきたいと思えますので、また改めて、皆様のこれまで以上の御協力と御理解を賜りたいと思えます。今後ともまたよろしくお願ひいたします。

それでは、ほかに何か最後に御意見がありますか。

○教育委員（下地 イツ子）

よろしいですか。

○市長（松本 哲治）

どうぞ、下地委員。

○教育委員（下地 イツ子）

実は私の友人の娘さんが、御結婚を機に浦添市に居住されまして、お子さんが生まれて、その住まれている土地がたてこ浦西駅が大変便利というところで、その付近に今はお住まいになっているんですけども、

これから子育て世代として浦添市を選んでくれたということを私もすごくうれしく思っていて、ただ、近くに小学校ができるらしいといううわさも耳にして、ここに居住したというお話を伺ったので、ぜひ今後そういう整備がスピーディーに整って行って、教育環境が一日も早く整って、その充実したまちになることを期待しているとともに、意見ではなくて要望として、期待しています。

○市長（松本 哲治）

ありがとうございます。モノレールがやってくる向こうのまちづくりもあります。そこに今回の新しい新設校の建設も進んでいきます。その地域のみならず、やはり浦添市はどこでも子育てしやすい、暮らしやすいまち、さらにもっともっとよくなるように、我々もこれからも努力を続けていきたいと思います。住んでいる方が子育てしやすいまち、そして多くの方が、今の方のように浦添市を選んでこうして来ていただけるように、我々も頑張っていきたいと思います。御意見ありがとうございます。

○教育委員（下地 イツ子）

よろしくをお願いします。

○市長（松本 哲治）

よろしいでしょうか。ほかにございませんか。

○教育委員

はい。

○市長（松本 哲治）

それでは、これで第1回総合教育会議を閉会といたしたいと思います。本日は誠にありがとうございました。これからもよろしくをお願いします。

※補足 傍聴人2名（議事録中、傍聴人1名と発言。報道関係者傍聴人1名を含んでいないためである。）